

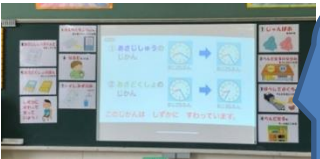
幼保小だより

幼小連携・接続推進コーディネーター 小瀬知里(扇山小学校)

各学校の取組紹介～富良野小学校

今回は、富良野小学校の安立先生と太田先生と久保先生、そして鎌田先生の実践をご紹介します。昨年、幼稚園や保育所の先生から「特別支援学級をぜひ見学したい」とのお声をいただき、授業参観を実施した経緯があります。その声を踏まえ、特別支援学級の様子もお伝えしていきます。今回は4学級の実践がありますので、裏面もご覧ください。

朝の準備～見やすい掲示



※太田先生の教室では、プロジェクタとスクリーンが常設されています。

朝は支援員さんが教室に入り、3名体制で声かけをします。学校スタートから3週間が経ち、登校時刻には自分の席に座っています。朝の準備を終え、読書をしている様子がみられます。

絵本を指さしで音読する様子。好きな絵本で国語の力も高まります。

【おまけ】幼小に限らず学校の取組として…

(表) 玄関に、栄養教諭による食育クイズが掲示されています。給食は子どもの楽しみです。掲示で朝から気分も明るくなります！



- (裏) 養護教諭による掲示。①日付
- ②外(グラウンド)と体育館の気温
- ③外と教室の熱中症の指数表示
- ④体育館の使用学年のお知らせ

学校全体で、日常的に自ら判断して行動する工夫がなされています。

富良野小学校ではICT器機の活用が進んでいます。



- ① 【通常学級】実物投影機でプリントを映して説明中。
- ② 動画をプロジェクターでスクリーンに映し、音読する場所を示しています。
- ③ 【特別支援学級】個別に課題を用意しています。マイクの小物でやる気もアップしています。
- ④ ノートと同様のミニ黒板を使うことで、悩むことなく本来の学習に集中することができています。

【1日の流れ(中休みまで)】

- 8:15 登校・提出物・席で絵本やお絵かき
- 8:20 朝自習
- 8:25 朝読書
- 8:30 朝の会(日直は子ども)～1日の見通し

- 1時間目「国語」～しらせたいことをかこう～ごじゅうおん(特)がぎぐげごのうた・自立活動
- 2時間目「算数」～10であそぼう・練習問題(特)ぜんぶでいくつ・自立活動



↑自主的に黒板を消す様子も見られました。
(右)児童のがんばり「花丸マグネット」をあげています。目に見える評価で自己肯定感も上がります。

中休み ～健康な心と体



【からだ】
体育館でおにごっこをしたり、グラウンドの遊具で遊んだり、自主的にマラソンに取り組んだりしています。下の写真はマラソンカード&マラソンの周数に応じて日本一周が達成できるという、全校の取組です。

【こころ】
校長室が憩いの場になっていたたり、図書室で読んだことのない本を探したり、教室で作文に取り組んだり：それぞれが、自分の居場所を見付けて安心して過ごす様子が見られます。



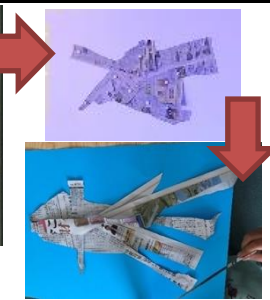
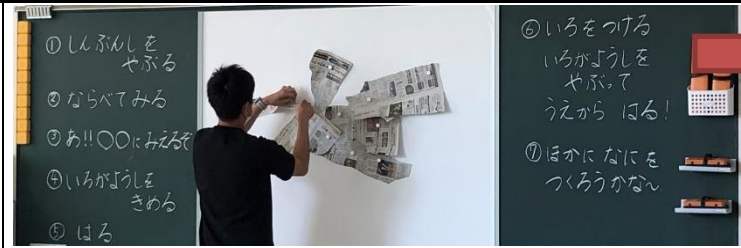
図工～幼児期に培った豊かな創造力を活かして



※デジタル教科書の教材映像を用いて、学習目的を楽しく理解しています。



お友達の「やぶったかたち」を途中で見本として紹介することで、悩んでいる子のお手本になったり、表現を広げていくようすが見られました。



※プロジェクターを使用して背景色を変え、画用紙に貼ったときのイメージを具体的にもたせていました。



給食・清掃～ 自立心・協同性を発揮

給食では、日直がメニューを伝えます。幼稚園でも、お当番さんの役割になっているクラスもあります。

掃除の仕方は「学活」で学びます。そうきん絞りや用具の使い方も上手になってきています。



【1日の流れ】

3・4時間目「図工」～いろいろなかたちから

※4時間目は残り10分を「学活」との合科として、給食準備を行っています。これはどの学校でも同じように実施しており、これが富良野市のスタートカリキュラムにもある「弾力的な時間割の扱い」となります。

富良野小学校で特に注目すべきは「学級経営」です。学級経営の基本である「学校のルールや学習規律をきちんと身に付けさせる力」は、どの学校でも参考になると思います。もちろん、幼児教育施設でも「みんなで取り組むときのルール」は丁寧に教えています。

幼児期にお友達とたくさん遊び（共通の目的）学んできたことで、小学校でも学習目標（共通の目的）に向かって主体的・協同的に活動しようとする姿がみられます。幼児期の学びとの接続期となるスタートカリキュラムの期間は終わりましたが、小学校1年生の学びは「生活科」を中心として、幼児期の学びを活かせる教育課程の編成がなされています（詳しくは次号に掲載）。